

学習課題(小学校5年生)



【国語】

〈学習内容〉

◆「想像力のスイッチを入れよう」（教科書 187～198 ページ）を学習します。

- (1) 教科書 188～193 ページを読み、共感したことや疑問に思ったことをノートや取組シートに書きましょう。
- (2) 今回の学習では、198 ページ「たいせつ」に書いているように、次のことが大切になります。

A…筆者の意見と事例が、どのように結び付いているかを整理しながら読む。

B…自分の知識や経験と重ねながら読んで感想や考えを伝え合い、たがいの感じ方のちがいを明らかにして、新たなものの見方・考え方に会おう。

まずは、**A**に取り組むために①②③の順に取り組みましょう。

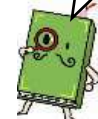
①この文章は、「初め、中、終わり」の三つに分けることができます。事例や筆者の意見に着目しながら、右の表を参考にして、ノートや取組シートにまとめましょう。

②筆者は、複数の事例を挙げています。なぜいくつもの事例を挙げて説明したのか、その効果をノートや取組シートに書きましょう。

③筆者は、「『想像力のスイッチ』を入れてみること」（189 ページ 14 行目）が大切と述べています。筆者が考える「想像力のスイッチ」とは、どのようなことか四つ見付け、ノートや取組シートに書きましょう。

終	中	初	
		会 マ ラ ソ ン 大	事例
		内容 は ち が つ て く る。	筆者の意見

教科書の本文にサイドラインを引いてからまとめてみるのもいいね。



- (3) 次は**B**に取り組みます。「もっと読もう」（194～195 ページ）を読んだり、これまでの経験を思い出したりして、メディアとの関わり方についての自分の考えをノートや取組シートに書きましょう。
※おうちの人に読んでもらい、感想を聞いてみましょう。

◆「複合語（教科書 199～201 ページ）」を学習します。

- (1) 複合語とは、どのような言葉でしょうか。本文にサイドラインを引きましょう。また、教科書 199 ページ下段の①に取り組みましょう。
- (2) 199～200 ページ「複合語の種類」を読み、複合語の組み合わせ方を理解し、教科書 200 ページ上段の②に取り組みましょう。
- (3) 200～201 ページ「複合語の特徴」を読み、①長い複合語や②短くした複合語を理解しましょう。さらに③発音や④音の高さが変わる複合語を声に出して読み、変化を確かめましょう。
- (4) 201 ページ下段の③④に取り組みましょう。
- (5) 201 ページ「いかそう」を読み、199～201 ページの複合語を、国語辞典を使って調べてみましょう。

【書写】

◆「こう筆のまとめ」を学習します。

- (1) 書写の教科書 16 ページを読み、「しんにょう」の形や部分の組み立て方に気を付けて、19 ページの「部分の組み立て方（にょう）」の漢字を鉛筆で書きましょう。
- (2) 13 ページ「漢字のいろいろな書き方」を読み、速く書く場合の漢字を鉛筆でなぞりましょう。

◆「文字の大きさ」を学習します。

- (1) 書写の教科書 20 ページを読み、㊦と㊧を見て読みやすいのはどちらか、漢字と仮名の大きさに着目して選び、理由を考えましょう。
- (2) 20 ページの「たいせつ」を読んで、21 ページの「読む」の文字の大きさについて考えましょう。



- (3) 学習したことを生かして 21 ページの「読む」をお手本にして、毛筆

で書きましょう。

◆「めざせ！新聞記者」を学習します。

- (1) 書写の教科書 22 ページと 25 ページを見て、どんな工夫をしたら①のように読みやすくなるのかを考えましょう。そして、23～24 ページを読んで確認しましょう。
- (2) 26 ページを読み、どんな印象を受けるでしょうか。次に 27 ページを読み、手書き文字と活字の違いについて考えましょう。
- (3) 学習したことを生かして、新聞を書いたり、身の回りで使われているものを探したりしましょう。

◆新出漢字「綿」～「衛」をノートや取組シートに練習します。
(読み方や筆順などは、教科書 291 ページに載っています。)

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・「想像力のスイッチを入れよう」では、
 - ①事例と筆者の意見の関係を捉えて自分の考えを明確にすること
 - ②メディアとの関わり方について考えることの2点が大切になります。様々な考え方や感じ方の違いに触れることが必要ですので、これまでの経験や感想を伝えてあげてください。
- ・「複合語」では、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることが大切になります。そのために、国語辞典を活用し、様々な複合語に触れたり意味を調べたりすることをお勧めします。
- ・書写「文字の大きさ」「めざせ！新聞記者」の学習では、日常生活でも学びを生かすことが大切になります。お子さんが書いているノートなどを見直して、文字の大きさや筆記具の使い分けなどを、これからも意識していくことをアドバイスしてあげてください。